

財団法人ソニー音楽芸術振興会

平成 19 年度 事業報告書

(2007 年 4 月 1 日～2008 年 3 月 31 日)

I. 方針

当財団の平成 19 年度事業は、過去 22 年間の実績を基に、積極的な活動を多角的に展開しました。

Ⅱ. 事業

1. 国際的フェスティバル、コンクール等の開催及び協力

(1) 軽井沢八月祭

【公演事業】

軽井沢大賀ホールでのコンサートを中心に、軽井沢町、御代田町の教会、ホテル、美術館、その他の文化施設で多くのミニ・コンサートや芸術展等を開催。若手演奏家が町中で演奏し、現代アートが町に点在し、生活とアートが近くなる環境作りに努めました。期間中の軽井沢大賀ホール入場者は延べ9千人を数え、85回に上るミニ・コンサートも殆どの会場が満席となりました。

【日程及び会場】

会場：軽井沢大賀ホール（全日）

2007年 8月20日（月）「フェローシップ・プログラム」

若手演奏家によるマラソン・コンサート

8月22日（水）「ホール・リサイタル」

出演：小菅 優（ピアノ）

佐藤俊介（ヴァイオリン）

マルクス・パヴリック（ピアノ）

前橋汀子（ヴァイオリン）

加藤洋之（ピアノ）

藤原道山（尺八）

ミケランジェロ弦楽四重奏団

8月23日（木）「ホール・リサイタル」

出演：工藤すみれ（チェロ）

小菅 優（ピアノ）

アタナス・ウルクズノフ（ギター）

小倉美英（フルート）

佐藤美枝子（ソプラノ）

河原忠之（ピアノ）

今井信子（ヴィオラ）

野平一郎（ピアノ）

村治佳織（ギター）

藤原道山（尺八）

林美智子（メゾ・ソプラノ）

8月24日(金) 「ALL DAY THE PIANO 鍵盤で聴く音楽史」

出演：葉形亜樹子(チェンバロ)

ジャン＝エフラム・バヴゼ

室井摩耶子／野島 稔／海老彰子

小川典子／マルクス・パヴリック

東 誠三／児玉 桃

・軽井沢十二月祭 [関連事業]

【日程及び会場】

会場：軽井沢大賀ホール(全日)

2007年12月30日(日) 「ピアニスト コルト・ガーベンによる
レクチャー・コンサート」

12月31日(月) 「冬の旅」／「軽井沢の冬・歌合戦」

出演：ベルント・ヴァイクル(バリトン)

小松英典(バリトン)

アンドレアス・シュミット(バリトン)

コルト・ガーベン(ピアノ)

2. 音楽、オペラ、舞踊等の創造開発及び協力

(1) 子どもたちの感性を高めるプロジェクト

**【1】子どもたちに贈るスペシャル・コンサートシリーズ～イ・ムジチの四季
【公演事業】**

2004年より始まった Sony Music Foundation スペシャル・コンサート・シリーズの4回目となる公演です。第四弾は、「イ・ムジチの四季」を取り上げ、ヴィヴァルディの「四季」という日本人の多くに愛される楽曲を、親子三代で、また子どもたちだけで安価に楽しんでもいただける機会を提供しました。

【日程及び会場】

2007年11月3日(土・祝)

東京オペラシティ コンサートホール(東京・初台)

演奏：イ・ムジチ合奏団

司会：坪井直樹（テレビ朝日アナウンサー）

【2】ラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポン「キッズ・プログラム」への制作協力 【公演事業】

2005年ゴールデンウィークに第1回がベートーヴェン、2006年は生誕250年を迎えたモーツァルトで開催され、クラシック音楽界の大きな話題となった「ラ・フォル・ジュルネ～熱狂の日音楽祭」が、2007年は「民族のハーモニー」というテーマで、国民楽派の作曲家の音楽を中心に開催されました。2006年の公演より、音楽監督ルネ・マルタンの強い意向から子ども向けのコンサート、ワークショップを拡大することになり、協力要請がきたもので、2007年はさまざまな国の音楽と文化を楽しめる12のプログラムが行われました。また音楽を身体で楽しんでもらうために、楽器の体験も取り入れ、会場中が音楽と笑い声に溢れていました。

【日程及び会場】

2007年5月2日(水)～6日(日) 東京国際フォーラム 及び周辺丸の内地区

【3】Dream Seats プロジェクト 【公演事業】

Dream Seats は、NHK 交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団から年間10回の定期公演を各10席、小学生から高校生までの青少年とその保護者へ安価で販売し、子ども向けに作られた公演ではなく、大人と一緒に通常の演奏会を楽しんでもらうために提供している企画です。オーケストラ公演に加えて、器楽やオペラ公演などその都度、条件に合った公演を案内しています。

【4】「Concert for KIDS～0才からのクラシック～®」の開催 【公演事業】

「生まれた赤ちゃんにも生のクラシックを聴かせたい」、「ぜひ生まれた子供と一緒に聴けるコンサートに行きたい」というお客さまの声から1998年に誕生した、未就学児とその家族を対象としたクラシック・コンサートです。

毎年十数公演開催、その殆どが完売する人気のシリーズとなりました。出演者はピアノ、ヴァイオリン、チェロ、トロンボーン、ハーモニカ、マリンバ、ソプラノ歌手など、本企画主旨に賛同する音楽家や、室内楽アンサンブル、オーケストラなどで、場所や会場の規模に合わせ、さまざまな内容構成で開催しています。

【日程及び会場】

2007年	4月	7日(土)	[神奈川県]海老名市文化会館
	4月	30日(月)	[東京都] ホテルニューオータニ (2公演)
	6月	17日(日)	[東京都] HAKUJU HALL
	6月	24日(日)	[北海道] 北広島市芸術文化ホール
	7月	31日(火)	[東京都] 東京パセラティ コンサートホール (2公演)
	8月	5日(日)	[神奈川県]青葉台 フィリアホール (2公演)
	8月	21日(火)	[長野県] 軽井沢大賀ホール
	8月	25日(土)	[神奈川県]厚木市文化会館 (2公演)
	9月	8日(土)	[埼玉県] 朝霞市民会館
	9月	23日(日)	[東京都] HAKUJU HALL
	10月	6日(土)	[埼玉県] 富士見市民文化会館
	11月	10日(土)	[東京都] 津田ホール
	11月	17日(土)	[東京都] なかのZERO 大ホール
	12月	22日(土)	[神奈川県]厚木市文化会館
	12月	25日(火)	[千葉県] ホテルニューオータニ幕張 (2公演)
2008年	3月	22日(土)	[兵庫県] 神戸新聞松方ホール
	3月	23日(日)	[大阪府] 河内長野市ラブリーホール
	3月	29日(土)	[東京都] ティアラこうとう 小ホール

3. 芸術家の研鑽に対する助成

(1) 第6回齋藤秀雄メモリアル基金賞

【特別事業】

故・齋藤秀雄氏未亡人 齋藤秀子氏が2000年3月17日に逝去され、遺言により当財団に遺産の一部が遺贈されました。遺言に基づき当財団では、遺贈された財産で「齋藤秀雄メモリアル基金」を設け、この基金により、若手チェリスト・指揮者の発掘・育成を目的とする「齋藤秀雄メモリアル基金賞」を創設しました。

- ① 第6回受賞者
指揮者：下野竜也
チェリスト：宮田 大
- ② 選考対象
・顕彰年の前年（1月1日から12月31日まで）に活躍した若手チェリスト、指揮者。
・チェリストと指揮者を各々1年に1人顕彰することを原則とする。但し、適切な該当者がいない場合は顕彰しない。
- ③ 選考方法
選考委員会で選考の上、受賞者を決定する。
- ④ 選考委員会
委員長：大賀 典雄
（指揮者・ソニー株式会社相談役・財団法人ソニー音楽芸術振興会理事長）
委員：小澤 征爾氏（指揮者）
堤 剛氏（チェリスト）
- ⑤ 賞
・楯
・賞金 総額1,000万円（1人500万円）
- ⑥ 受賞者発表及び顕彰日程
12月7日（金）
- ⑦ 顕彰会場
マキシム・ド・パリ
- ⑧ 主 催：財団法人ソニー音楽芸術振興会（Sony Music Foundation）
特別協力：財団法人サイトウ・キネン財団
サイトウ・キネン・フェスティバル松本実行委員会

（2）日本演奏連盟「新人演奏会」への助成

【一般事業】

【日程及び会場】

2008年	2月12日（火）	[福岡県]	福岡銀行本店大ホール
	2月27日（水）	[北海道]	札幌コンサートホール Kitara 大ホール
	2月29日（金）	[広島県]	アステールプラザ 大ホール
	3月 7日（金）	[宮城県]	仙台市青年文化センター コンサートホール
	3月 7日（金）	[大阪府]	ザ・シンフォニーホール
	3月18日（火）	[愛知県]	中京大学文化市民会館 プルニエホール

4. その他、目的を達成するために必要な事業

(1) 「0才まえのコンサート®—ママのおなかは特等席—」の開催

【公演事業】

“人間の知能・情操は生まれるまえから育まれ得る”という前提のもとに、生の音楽演奏の場で、妊娠している母親が音楽体験することにより、深い感動と喜びがお腹のなかの赤ちゃんにも共感できるのではないかと、という発想から企画されたユニークなコンサートです。1985年にスタート、現在までに147回、全国30カ所以上で開催しております。1995年から2003年まではピアニスト・岡崎ゆみが連続出演、以降は国内のトップアーティストを起用、ヨーロッパを中心に活動する和谷泰扶(ハーモニカ)、オペラ歌手として注目の高い腰越満美(ソプラノ)、東京都交響楽団首席奏者の古川展生(チェロ)など、質の高い演奏家と楽曲で企画しております。

このコンサートは、妊娠安定期(6カ月から9カ月)の妊婦さんのために、細心の注意を払った様々な工夫が凝らされています。奏者の出産・子育て経験談や作曲家にまつわるエピソードなど、リラックスできるトークを取り入れながら進行。またカップルや家族で外出しやすい土・日の午後に開催、そして専門家による解りやすいお話など、好評を博しています。来場者の大半が、お腹の中の赤ちゃんとパパとママなのも大きな特徴です。

尚、近年は企業や自治体が主催する妊婦向けコンサートの企画制作を請け負うことも行っており、当財団が妊婦に向けたコンサートの老舗であることが社会的にも認知されていることは大きいと考えます。

【日程及び会場】

2007年	6月17日(日)	[東京都]	HAKUJU HALL
	9月23日(日)	[東京都]	HAKUJU HALL
	11月10日(土)	[東京都]	津田ホール
2008年	3月29日(土)	[東京都]	ティアラこうとう 小ホール

■千葉県主催「おかあさんとおなかの中でコンサート」企画制作

2007年12月22日(土) [千葉県] 千葉県文化センター

(2) 「MIKIMOTO 日本赤十字社 献血チャリティー・コンサート」の開催

【公演事業】

毎年2回開催している本コンサート・シリーズは、2007年度は名古屋、東京で各1回ずつ行いました。コンサートによって得た収益金は日本赤十字社へ寄付され、献血された血液を運搬する血液運搬車の購入・整備資金へと充てられるものです。いつでも、どこでも、誰にでも必要なだけの血液が滞り無く届けられるよう、日々の運搬車の整備には細心の注意が払われていますが、現時点では十分な数の運搬車が確保出来ているとはいえない状況です。本コンサートでは、寄付活動を通じて、一般の方が、より献血に対する意識を高めるための広報活動の一端も担っているものです。

【第36回】名古屋公演

古川展生&菊池洋子 デュオ・リサイタル

2007年11月22日(木)

会場：しらかわホール

主催：しらかわホール／Sony Music Foundation

後援：厚生労働省／日本赤十字社

協賛：ミキモトグループ

【株式会社ミキモト／株式会社御木本真珠島／御木本製薬株式会社】

三井住友海上／三井住友海上きらめき生命

【第37回】東京公演

ニューイヤー・コンサート

2008年1月10日(木)

会場：サントリーホール

指揮：小泉和裕

ヴァイオリン：加藤知子

チェロ：原田禎夫

ピアノ：今仁喜美子

演奏：東京都交響楽団

主催：Sony Music Foundation

共催：東京都交響楽団

後援：厚生労働省／日本赤十字社

協賛：ミキモトグループ

【株式会社ミキモト／株式会社御木本真珠島／御木本製薬株式会社】

(以上)